

館長のガラストーク

新しい企画展のお知らせ

昨年9月に始まり好評を博しておりました「倉敷ガラスの展開—小谷眞三・小谷栄次の仕事」展は1月19日で終了します。21日(水)からは、2003年から現在に至る“妖精の森ガラス”の歩みをご紹介します「館蔵品でたどる…“妖精の森ガラスの歩み”」展を開催します。

“妖精の森ガラス”とは、鏡野町人形峠産のウランを着色剤として制作したもので、日本では当館のガラス工房だけが制作しています。ここでは工房の開設前から、内田守、山田輝雄、赤澤清和(2005年逝去)、西川慎さんたちに、ウランガラスの可能性を探る様々な作品制作をお願いしていました。美術館の開館後も、石田



谷口 純香「fliessend」
2014年



日浦 佑記「花簞文様花瓶」
2013年



三浦 和「しずくのうたI」
2014年

彩、迫田岳臣、小牟禮尊人、有松啓介、小谷栄次さんが、それぞれ個性的な造形作品を制作しています。

また、当館のガラス工房スタッフである三浦和、日浦佑記、谷口純香のウランガラスの特性を生かした意欲的な作品も展示します。紫外線を浴びて蛍光を発し、ガラスのかたちがいっそう陰影を深める“妖精の森ガラス”の魅力をご堪能ください。

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

展覧会情報 「倉敷ガラスの展開—小谷眞三・小谷栄次の仕事」2015年1月19日(月)まで
「館蔵品でたどる…“妖精の森ガラス”の歩み」展 2015年1月21日(水)～3月30日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話(0868)44-7888

彩の郷カガみの観光情報コーナー

おすすめイベント情報

道の駅「奥津温泉」とんど祭り

日時 1月12日(月・祝) 10:00～14:00

場所 道の駅「奥津温泉」(鏡野町奥津463)

内容 鏡野町奥津地域の「とんど」祭り。お正月のお飾りや書初めを焼いて、1年の無病息災を願います。お飾りの持込みも可。地元あったかグルメや地域産品も販売。

お問い合わせ先 道の駅「奥津温泉」 TEL(0868)52-7178



てっちりこ祭り(みずの郷奥津湖のとんど)

日時 1月12日(月・祝) 10:00～14:00

場所 みずの郷奥津湖(鏡野町河内60-8)

内容 地元伝承のてっちりこ(安産や健康祈願の蓼細工)のとんど祭り。てっちりこで体の痛いところや気になる箇所をたたいてもらい1年の無病息災を願います。お飾りの持込みも可。

お問い合わせ先 みずの郷奥津湖 TEL(0868)52-2225

